

真田幸村の甲冑をイメージしたストラップ『赤備(あかぞなえ)』

真田紐で製作、Map Cameraが販売！



シュッピン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:小野 尚彦、東証一部:証券コード3179)の運営するカメラ専門店『Map Camera』は、8月30日(火)に真田紐を使用したオリジナル商品『真田紐ストラップ 赤備 -あかぞなえ-』全2色を、各100本限定で発売しました。

商品概要

商品名:「真田紐ストラップ 赤備 -あかぞなえ-」

価格:12,800円(税込)

販売:Map Camera実店舗およびECサイト

サイズ:幅:15mm、全長:1,000mm

耐荷量:5kg

素材:絹(本体)、牛革(タグ、先端部)、真鍮(リング)

カラー:赤、黒(裏地の色違い)

販売:Map Camera ECサイトおよび実店舗

URL:

赤: <https://www.mapcamera.com/item/2717002129681>

黒: <https://www.mapcamera.com/item/2717002129674>



<リリースに関するお問い合わせ先>

シュッピン株式会社 広報担当 宮下

TEL : 03-3342-0088(代表)/FAX : 03-3342-2665/MAIL : pr@syuppin.com

真田紐とは

諸説由来がありますが、関ヶ原の戦い後に九度山に蟄居していた真田昌幸・信繁(幸村)父子の家臣が行商人になりすまし、「真田が作った強い紐」と言い売り歩いて情報収集をしたことで『真田紐』の名称が広まったという俗説が有名です。

組紐は糸を交互に『組む』のに対し、真田紐は織り機などを使用して縦糸と横糸で織っており、平たく幅が狭いのが特徴です。丈夫で伸縮性の少ない真田紐は茶道具や骨董品の桐箱の紐・刀の下げ緒・鎧兜着用時の紐等に使用されてきました。

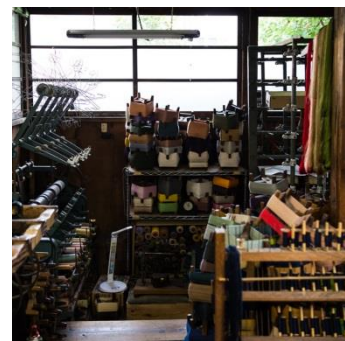


商品詳細

テレビドラマでも話題になっている、真田幸村の甲冑と六文銭をイメージして製作。刀の下げ緒などにも使われた丈夫な真田紐は、大切なカメラを守るためのストラップとしても相応しいと考え、企画しました。

製作は、大正時代から続く家業を受け継ぐ関東で唯一の真田紐師・市村藤斎氏に依頼。創業時から使用する木製の織機で織られる真田紐は、宮内庁の桐箱にも使用されています。京都の染職人が染め上げた絹糸で丁寧に織り上げられた真田紐は艶があり、気品のある美しさを持ちます。生地のお互いのみがつながった状態で織り上げる「袋織」で強度と厚みを持たせているため、真田紐の特長である丈夫さは保ちながらも、柔らかく肌触りのよい仕上がりです。

先端のリングは一般的な鉄製と比べ柔らかく、カメラ本体を傷つけにくい真鍮製です。



<リリースに関するお問い合わせ先>

シュッピン株式会社 広報担当 宮下

TEL : 03-3342-0088(代表) / FAX : 03-3342-2665 / MAIL : pr@syuppin.com

■Map Cameraについて

新品から中古まで、カメラや関連商品の販売・買取を行う日本最大級のサイト。総アイテム数15,000点以上をラインナップ。スペックや用途から商品を絞り込む『こだわり検索』、下取前に欲しい商品が先に届く『先取交換』、ECサイト内の商品で自由にセットが作れる『見積りSNS』など独自のシステムが好評です。

新宿駅から徒歩3分のMap Camera本館(東京都新宿区西新宿1-12-5 ぶらんしえビル)では、カメラメーカーごとに分かれたフロアで、専門性の高いスタッフが商品をご案内します。

■サイトURL

「Map Camera」 <https://www.mapcamera.com/>

カメラ情報サイト「Map Times Online」 <http://news.mapcamera.com/>

※愛機の写真投稿を通じてカメラファンの交流を広げるFacebookコミュニティ「自機自賛」や、作例写真のレビューサイト「Kasyapa」など、その他多数の関連サイトやSNSも運用。

■会社概要

社名:シュッピン株式会社 URL:<http://www.syuppin.co.jp/>

所在地:〒163-0023 東京都新宿区西新宿 1-14-11 日廣ビル

設立:2005年8月4日 資本金:5億865万円

代表者:代表取締役社長 小野 尚彦

<リリースに関するお問い合わせ先>

シュッピン株式会社 広報担当 宮下

TEL: 03-3342-0088(代表) / FAX: 03-3342-2665 / MAIL: pr@syuppin.com